

2023年(令和5年)  
5月29日 月曜日

許諾番号 30093790 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

©日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。

日本経済新聞社は、記事内容により、特定の企業・団体や商品・サービスの購入・投資等を推奨するものではありません。

# 地図に店舗、簡単にサイト表示

## アドソル日進、クラウドで

システム開発のアドソル日進は、店舗の所在地などの情報を書き込んだ地図を企業のサイトに埋め込めるクラウドサービスを始めた。米グーグルなどが運営する既存の地図サービスに比べて3分の1の費用で構築できる。プログラミング技術が必要とせず、地図上の情報を簡単に更新することが可能だ。

新サービスの名称は「CO COYA（ココヤ）」。ソフトバンクなどが出資する米地図ベンチャーのマップボックスの日本法人（東京・港）や地図情報大手のゼンリンと提携して開発した。

新サービスの利用企業はまず、自社サイトに埋め込む地図の形式を選択する。道路などが詳しく表示されるカラー版や幹線道路など主要な道だけを表示するシンプル版などが選べる。

次に表計算ソフトにまとめた店舗の位置座標などのデータをサービスに読み込ませる。すると店舗の所在地が地図上に丸印などで表示される。所在地の印をクリックすると、店舗の営業時間などが確認できる。一連の作業はプ

ログラミング技術なしで行うことが可能だ。

一般的な地図サービスではAPI（アプリケーション・プログラミング・インターフェース）と呼ぶデータ連携の仕組みが用意されている。この仕組みを使って地図をカスタマイズする。既存サービスでは地図のカスタマイズに一定のプログラミング技術が必要なので、システム開発会社などに外注することが多い。このため100万円程度の構築費用がかかっていた。

既存サービスは地図の保守費用も必要になる。小売りや外食の店舗は日々新規出店や店舗の閉鎖がある。地図情報の更新頻度が低いと消費者が店舗を見つけられないことがある。このため1カ月に1回程度、外注先に情報更新を依頼しなければならなかった。

新サービスの価格は月額3万円だ。年間36万円と既存サービスの3分の1程度に抑えられる。また高度な技術が不要なので、利用企業は外注せずに自分で頻繁に情報を更新できる。

術を用いている。地図上に様々なデータを重ねて「見える化」する仕組みだ。例えば地図上に雨雲の画像を重ねて時間推移とともに動かしたり、カーナビゲーションシステムで現在地に車のアイコンをつけて移動させたりする。地図データの情報量によって、その上で動くソフトの構成も変わる。

アドソル日進は店舗の所在地という単純な地図情報に着目してサービスを簡略化した。同社のソリューション事業本部、村上佳史副本部長は「渋滞情報など不要なデータを取り払うことで価格を抑え、利用者が使いやすくなった」と語る。

同社は4月に「GISテクニカルセンター」という専門拠点を本社内に立ち上げた。幅広い企業向けにGISのセミナーを開き、システム構築の相談なども引き受ける。GIS関連の研修や教育も手掛ける。GISの理解を浸透させ、顧客の開拓を目指す。2027年3月期にGIS関連事業の売上高を現在の10倍の30億円まで増やす計画だ。

（浅山亮）

**割烹 アドソル 店舗一覧**

本店住所	〒1000-0000東京都港区港南4丁目1番6号
本店電話番号	03-0000-0000
営業時間	平日10:00~20:00 土日祝10:00~18:00
サービス内容	焼酎、酒類、多量種料理
アクセス方法	品川駅から徒歩15分

アドソル日進は店舗の所在地を示した地図を安価につくれるサービス始める

**COCOYA**

CSVファイルから追加  
↓ CSVテンプレートダウンロード  
↓ CSVファイル選択

1件ずつ追加  
店舗情報を入力

店舗ID  
アイコン分類  
クライアント

店舗ID	165
クライアント	直営店
店舗名	カワラメン中野店
郵便番号	164-8501
住所	東京都中野区中野4-8-1
フロア	3

地図サービスでは管理画面で簡単に店の追加や削除ができる